

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年04月28日

計画の名称	能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現（重点計画）（第2期）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	能代市												
計画の目標	能代市生活排水処理整備構想に基づいた事業を推進し、住みよい住環境を実現するとともに、良好な環境を創造する。 市民の良好な生活環境を確保するため、下水道の未普及対策を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,750	A	2,750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1当初		R6末
1	住みよい住環境実現のため、下水道処理人口普及率を49%（R1）から51%（R6）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	49%	%	51%
	下水道を利用できる人口 / 総人口			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	能代市	直接	能代市	管渠(汚水)	新設	能代処理区の管渠整備	汚水管 75~350mm L=16km	能代市						2,700	-	
	A07-002	下水道	一般	能代市	直接	能代市	-	-	施設計画の見直し	能代処理区の効率的事業計画策定	能代市						50	-	
												小計						2,750	
												合計						2,750	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

能代市下水道事業担当課により、事業の実施状況・指標の達成状況から評価を実施。

事後評価の実施時期

計画終了後（令和8年3月）

公表の方法

能代市のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率が目標値に達し、能代市の住みよい住環境および水質の保全に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

人口減少などの社会情勢の変化を踏まえた汚水処理計画の立案により、今後のより効果的な汚水整備が可能となる。

特記事項（今後の方針等）

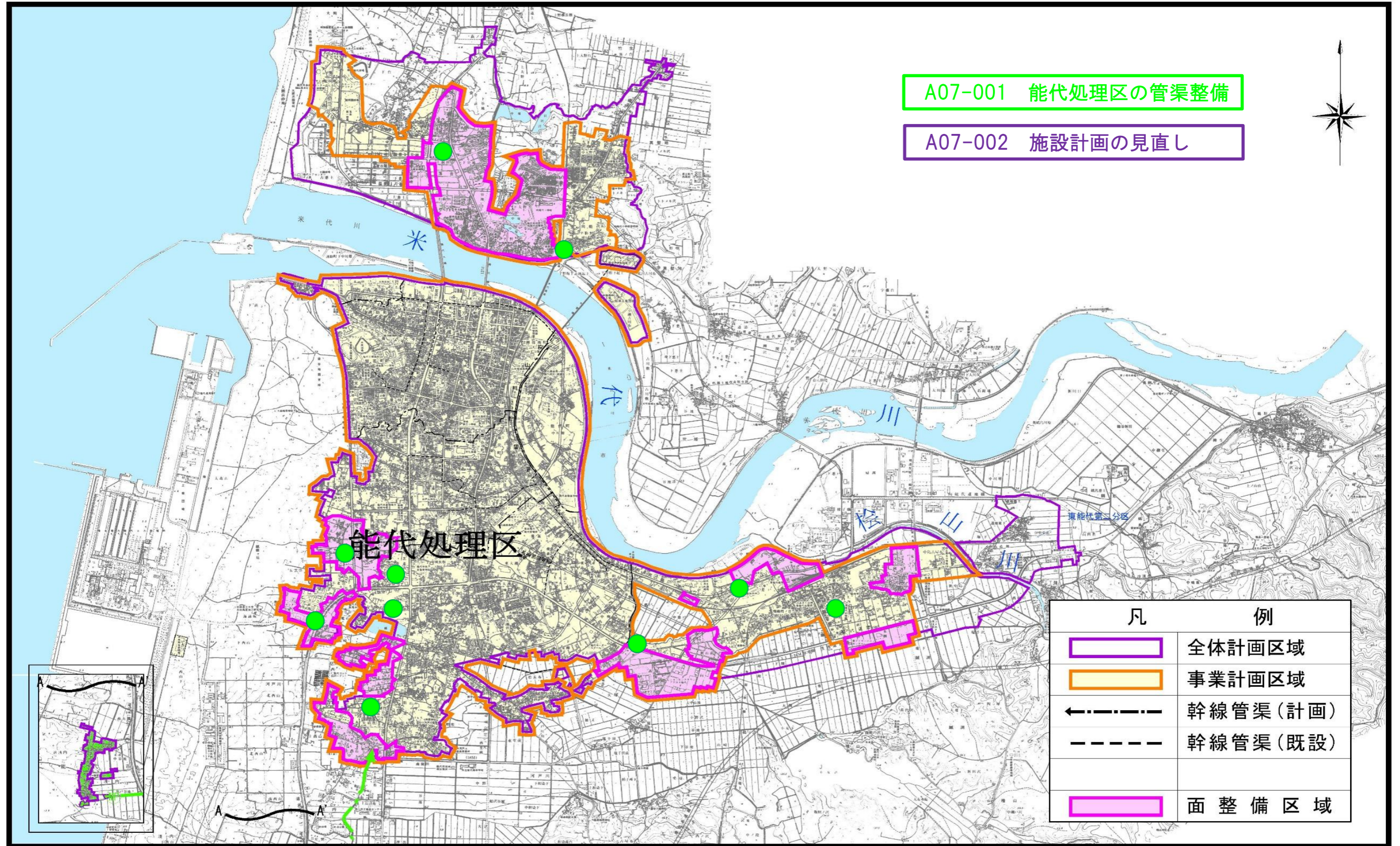
本整備計画内で実施した将来人口などの社会情勢の変化を踏まえた汚水処理計画に基づき、生活環境の改善・公共用水域の水質保全等を実現するための下水道整備を着実に進捗させていく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	51%	効率的な整備により、目標値を上回る実績となった。
	最終 実績値	55%	

# 社会資本整備総合交付金

計画の名称 能代市の住みよい住環境及び水質保全の実現（重点計画）（第2期）  
 計画の期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

交付対象 能代市



A07-001 能代処理区の管渠整備

A07-002 施設計画の見直し

凡	例
	全体計画区域
	事業計画区域
	幹線管渠（計画）
	幹線管渠（既設）
	面整備区域